



新連載

## ふかぼり <sup>がっこう</sup> 学校のイマ

武蔵野市教育委員会では子どもたちの学びと健やかな成長のため、様々な特色ある取組を実施しています。今年度の「きょういく武蔵野」では、毎回テーマを決めて、取組の紹介を行っていきます。

今回の154号では、

- 1 小中学生に一人1台貸与されている学習者用コンピューターに関する取組
- 2 生命(いのち)の安全教育に関する取組

についてご紹介します。

問合せ 指導課 指導事務担当 TEL(60)1897

詳しくは2・3面をご覧ください

### 新教育委員からのご挨拶

#### 森田亮 教育委員(新任)

横浜国立大学経営学部卒業、民間企業に勤務。平成31年4月市立第二小学校PTA会長、令和4年4月市立第六中学校PTA会長・開かれた学校づくり協議会委員、5年4月市立小中学校PTA連絡協議会会長。(任期：令和6年4月1日から令和10年3月31日まで)



**私の好きなこと** 会社の同僚と草野球に勤しんでいます。小・中・高と野球部でした。人が足りないチームがあればお声がけください。

**抱負** 先生の働き方改革ですね。国と都の方針もあるでしょうが、市独自でやることはないか考えたいと思います。



教育委員会とは、教育に関することを、政治的中立性などを確保して進めるために置かれる合議制の意思決定機関です。武蔵野市の場合、教育長1名と教育委員4名で構成しています。

教育委員は毎月開催される定例会等で、教育委員会に関する基本方針・計画や教科書採択等について審議したり、校長や社会教育委員などと教育に関するテーマで懇談したりもしています。

令和6年4月1日付けで遠藤真司氏が教育長として任命されましたが、同年5月10日付けで辞職しました。職務代理者は、清水健一教育委員です。次の教育長は、任命次第、市報等でお知らせいたします。

問合せ 教育企画課 教育企画係 TEL(60)1894

### 第四期学校教育計画を策定しています

現在、学識経験者、校長、PTAや地域の皆さんからなる審議会を設置し、これからの学校教育の目指す方向性を示す、第四期学校教育計画の審議を進めています。小中学生や保護者の皆さん、学校の先生へのアンケート調査や、教育委員との意見交換なども行い、まもなく、中間まとめを行います。

今後、AIを活用した、オンラインディスカッション広場の設置や、学校でやってみたいことを考える子どもワークショップなどを予定しています。子どもの「学校でやってみたい!」や保護者の学校教育に対する思いを、オンラインで、対面で、みんなで話し合いませんか?

皆さんからいただいたご意見や提案を審議し、令和7年3月までに、第四期学校教育計画としてまとめます。

#### 橋本会長にインタビュー

東京学芸大学特別支援教育・教育臨床サポートセンター 教授



Q. 会長として、感じていることはありますか?

A. 私は第二期学校教育計画から関わっています。武蔵野市の学校教育では、たくさんの体験学習やユニークな取組、地域活動、様々な支援と工夫などが展開されており、先生方の教育実践もとても熱く盛んです。いつも感心・感動しています。

Q. 地域・保護者・小中学生に伝えたい思いを教えてください。

A. 武蔵野市のすべての子どもたちに、学ぶ権利、意欲、楽しさをもって学校に通って欲しいと思います。そのために援助が必要な場合は、どんなに小さなことでも、地域や学校、家庭が互いに手を携えていけると嬉しいです。

#### 安島委員にインタビュー



令和5年度第四小学校PTA会長

Q. どのような雰囲気での議論をしていますか?

A. それぞれの立場や経験から、職業や経歴などの壁なく活発に議論できています。保護者としての率直な意見を抵抗なく発信できる審議会です。

Q. 武蔵野市の小中学生に、どのような大人に育ってほしいとお考えですか?

A. 世界で活躍する大人に育ってほしいです。審議会での有意義な議論を教育に活かしていくことで、世界に匹敵する武蔵野市になっていくと思います。

問合せ 教育企画課 教育企画係 TEL(60)1894

### 市立小中学校の給食費が無料になりました

武蔵野市のおいしい・安全な給食の質の維持・発展、保護者の経済的負担軽減を目的として、今年度から市立小中学校の給食費を無償化しました。これからも、食材本来の味を大切に手作りする調理、安全に配慮した食材の厳選、食文化を伝える和食献立など本市の特色ある学校給食を継続・発展させていきます。



問合せ 教育支援課 学務係学校保健給食担当 TEL(60)1901

4面の「ご意見募集」のQRコードからきょういく武蔵野クイズに答えてみよう!  
紙面にヒントがあるかも???

# デジタル・シティズンシップを含む子どもたちの 情報活用能力の育成を進めています

問合せ先 指導課 指導主事(60)1898

学校では、学習者用コンピュータを適切かつ効果的に活用し、子どもたちのデジタル・シティズンシップ（ICTを使うことが当たり前の社会に求められる「態度や知識・技能」）を含む、情報活用能力を育成しています。家庭での学習者用コンピュータの約束作りをはじめ、学校、家庭、地域、教育委員会等がそれぞれの役割を果たし、連携することが大切です。今後とも本市の教育活動へのご協力をお願いします。

本市では市立小・中学校の子どもたちに一人1台の学習者用コンピュータを貸与し、授業や家庭学習においてICTを活用した取組を推進しています。

## 学習者用コンピュータの仕様

### 貸与端末

通常の学級の子どもたち  
Acer Chromebook  
Spin 511 R752T-G 2  
重さ 約1.25kg

特別支援学級の子どもたち  
iPad 重さ 約500g

### フィルタリングの設定

- SNSやチャットなどのコミュニケーションに関わるサイト
  - アダルト、児童ポルノなど不法な内容に関わるサイト
  - 暴力行為などの過激な表現に関わるサイト
  - 宝くじスポーツくじなどのギャンブルに関わるサイト
- など子どもたちの健全育成に悪影響を与える可能性のあるサイトにフィルタリングを設定しています。

## 学習者用コンピュータを活用して できるようになったこと

手を挙げて意見を言わなくても、全員の意見を共有することができます。

ドリルソフトを活用して、自宅でも自分にあったペースで学習に取り組むことができます。

話し合いや、自分の意見を発表したりすることに活用しています。

使用アプリケーション  
・ Google Workspace  
・ SKYMENU  
・ eライブラリ

## ①「武蔵野市学習者用コンピュータ活用指針」を作成しました

各学校では、学習者用コンピュータを様々な学習に活用しています。市教育委員会では、これまでの成果や課題、各校の実践事例等を基に、今後の学習者用コンピュータの活用について方向性を示した「武蔵野市学習者用コンピュータ活用指針（令和6年3月）」を作成しました。今後は本指針に基づき、各学校の取組を一層充実していきます。



概要版  
コンピュータ活用指針

## ② 家庭における学習者用コンピュータの使用について約束を作りましょう

子どもたちが、デジタル・シティズンシップを含む情報活用能力を身に付けるには学校の教育活動での活用だけでなく、家庭での使い方も重要です。「武蔵野市学習者用コンピュータ活用指針」でも保護者の役割として、

### ●子どもたちが学習者用コンピュータの自律した活用をするための、使用に関する約束づくり

をすることが特に重要であると定めています。

家庭における学習者用コンピュータの活用方法については子どもに任せきることなく、ご家庭でもお子様と話し合い、使い方を決め、定期的振り返ることが重要です。考えられる約束の内容として、

- 使用する目的 「何のために、学習者用コンピュータを使うのか」
- 使用する時間 「どのくらいの時間使うのか（何時から何時まで使うのか）」
- 使用する場所 「どこで使うのか」
- 使用する機能 「どういったアプリケーションを使えばいいのか」
- 結果の共有 「やってみてどういったことができたのか（分かったのか）」
- 端末の保管等 「どこに片づけておくか」「学校でどんなことに使ったか」

といったことが挙げられます。

市教育委員会として「学習者用コンピュータの家庭での使用における約束」を作成しました。ご家庭での約束作りの参考にご活用ください。



# 生命(いのち)の安全教育を着実に実施していきます

問合せ先 指導課 指導主事 (60) 1898

2020年6月、国は「性犯罪・性暴力対策強化のための関係府省会議」において、「性犯罪・性暴力対策強化の方針」を決定しました。この方針を踏まえ、子どもたちが性暴力の加害者、被害者、傍観者にならないように、「生命(いのち)の安全教育」を着実に実施してまいります。

## 生命(いのち)の安全教育の 目標はなんですか？

性暴力の  
加害者にならない  
被害者にならない  
傍観者にならない



## 何年生で学ぶのですか？

小・中学校(全学年)で学習していきます。  
子どもたちの発達段階や実態を踏まえて、系統的に学んでいきます。



## どんな指導が行われるのでしょうか？

日頃からの日常的な指導や保健体育・特別活動の授業の中で指導していきます。



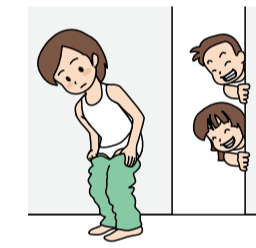
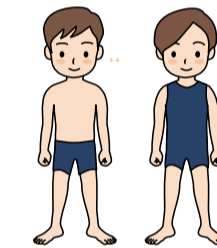
## そのために・・・

- 生命の尊さを学ぶ
- 性暴力の根底にある誤った認識や行動、また、性暴力が及ぼす影響などを正しく理解する。
- 生命を大切に考えることや、自分や相手、一人一人を尊重する態度等を身に付ける

ことを大切にしていきます。

## 日常的な指導の例 (小学校)

- 水着で隠れるところなどは自分だけの大切なところですよ
- 相手の大切なところを見たり触ったりしてはいけません
- SNSを使うときに、自分だけの大切なところは送ったり送らせたりしてはいけません



## 保健体育における指導の例 (中学校)

- 性暴力とは何かを理解しましょう
- SNSの危険性について考え、理解しましょう
- 性情報との付き合い方について考えましょう
- お互いを尊重するために対等な関係の築き方を考えましょう

## 武蔵野市立小・中学校では、見通しをもって進めています 【年間スケジュール】

1学期	2学期	3学期
	4月～1月(1回～3回程度) 「生命(いのち)の安全教育」の実施	2・3月 次年度計画
取組状況の確認	1単位時間を1回以上実施 又は、10～15分程度を数回実施	取組状況の確認
武蔵野市教育委員会 指導課		

## ご家庭でもご協力をお願いします

性暴力を未然に防ぐには日頃から、家庭内でコミュニケーションを取ることが大切です。リンク先の資料もぜひ参考にしてください。

「生命(いのち)の安全教育」について、ご理解とご協力をお願いいたします。



# 境南小・第一中 開かれた 学校づくり 協議会

地域と連携した  
活動をご紹介します

「学校運営協議会機能を有する」開かれた学校づくり協議会では、学校運営の基本方針の承認という重要な役割の他、地域学校協働活動を活性化するという役割も期待されます。昨年度から、境南小・第一中双方の開かれた学校づくり協議会では、学校と地域が協働して具体的に何ができるかを協議してきました。

境南小では地域で教育活動に協力してくださる方をリストアップした境南小版「人材バンクリスト」を作成になりました。まずは率先して委員全員がリストに記載されています。昨年度は見木会長が「総合的な学習の時間」のゲストティーチャーになり、児童からの企画書と発表を受けて、「どのようなしたら企画が通るのか」など実社会に通じる授業が行われました。



第一中では、委員会活動や会議がある日に地域の方に「部活動の見守り」をしていただくことや漢検・英検の事務をお手伝いしていただく仕組みを作りました。見守り活動では、ボランティアの方が名札と腕章をつけ、校庭や体育館などを見回ります。生徒とも「こんにちは」「よろしくお願ひします」など挨拶が交わされ、地域の方が見回る部活動が日常の風景となっています。



これらの取組のように、地域の多様な担い手が教育活動に参加することで、その豊かな関わりを通して子どもたちの学びが充実します。モデル校(境南小・第一中)の協議会を参観することができます。詳しくは下記にお問い合わせください。



問合せ先 指導課 教育推進室 (60) 1241

## 市民による生涯学習事業の補助を決定！

令和6年度の「生涯学習事業費補助金」及び「子ども文化・スポーツ・体験活動団体支援事業費補助金」の募集を行いました。この補助金は、市内の団体が市民を対象に実施する生涯学習事業の経費を補助し、日ごろ取り組むことが難しい新規事業の立ち上げと自立を促し、市の生涯学習の発展に寄与することが目的です。

6月13日(木)・14日(金)にプレゼンテーションを行い、社会教育委員の意見を参考に交付金額を決定しました。事業の情報などは、市ホームページをご覧ください。

＜生涯学習事業費補助金決定団体＞

シルクロード研究会/武蔵野OGOBロックフェスPMO/井の頭自然文化園の未来を想う会/「めぐみへの誓い」武蔵野市上映実行委員会/みんな友だちフェスティバル実行委員会/TEAM299 (チームにくきゅう)/みんせきの会/武蔵野漢詩愛好会/むさしの歌謡愛好会  
 ＜子ども文化・スポーツ・体験活動団体支援事業費補助金決定団体＞  
 囲碁の楽しさ伝え隊/武蔵野市バレーボール連盟/子どもどるダンス部/中央地区地域力向上委員会

詳細はこちら



**問合せ先** 生涯学習スポーツ課 生涯学習係 TEL(60)1902

## 『子ども武蔵野市史 改訂版』が発行されました！

武蔵野市の歴史やひみつがたくさん詰まった本が新しくなりました。

平成22(2010)年発行の『子ども武蔵野市史』は、子どもから大人まで多くの人に読まれてきました。改訂版には最近のできごとに加えられ、小、中学生の皆さんが武蔵野市の歴史をもっと身近に感じることができるようになりました。「吉祥寺駅前にある銅像の「ゾウのはな子」、井の頭自然文化園の人気者だったよね」

「市役所のとなりのクリーンセンターは災害のときでもごみ処理を続けられるんだよ」

「全国で最初に赤い公衆電話が置かれたまちの一つが吉祥寺だったって知ってた？」—この本を読んだら、こんな武蔵野市のひみつを誰かに教えたいかなかもしれません。市内図書館で読んだり、借りたりできるほか、図書館や市役所市政資料コーナーで1冊450円で販売しています。



▲子ども武蔵野史 改訂版

**問合せ先** 中央図書館 TEL(51)5145

## 生涯学習やスポーツの情報誌をご活用ください

一人ひとりが自分に合った学びの機会を見つけられるよう、市役所、市政センター、図書館、総合体育館、コミュニティセンターほかで配布しています。

市のホームページやLINEからもご覧いただけます。

### ①小・中学生の講座まるごとナビ

市立小・中学生は学習者用コンピュータでも閲覧可能です。



▲「小・中学生の講座まるごとナビ」表紙



▲「大人のための生涯学習ガイド」表紙

### ②大人のための生涯学習ガイド

生涯学習事業を地域別・ジャンル別に紹介しています。

### ③Musashino Do!

(公財)武蔵野文化生涯学習事業団が実施する「芸術文化」「スポーツ」「生涯学習」などの情報を発信する広報誌。年3回(3月・8月・11月)発行します。



▲小・中学生の講座まるごとナビ



▲大人のための生涯学習ガイド

**問合せ先** 生涯学習スポーツ課 生涯学習係 TEL(60)1902

## 編集委員が「桜野小学校 こぶし教室(特別支援教室)」に密着！

桜野小学校のこぶし教室は、週1～2時間、在籍学級を離れて、自立活動の指導を行う特別支援教室です。自立活動とは、国語や算数などの教科学習ではなく、学習上・生活上の困りごとを改善するための指導です。今回の小集団指導では、バレンタインに合わせて、チョコスコーンとガトーショコラをつくり、みんなが作りたくなるような動画作成も行いました。児童たちは、「作っている時の音を入れたらおいしそう」「スコーンが焼けていく様子を早送りにしたらおもしろい」など、アイデアを出し合いながら作りました。また、「他の人がこれを作りたいならこっちをつくる」など、他者の気持ちを汲み取って行動するなど、協力していました。



**問合せ先** 教育支援課 特別支援教育・教育相談係 TEL(60)1908

## 教育委員の会議

4～7月

### ■主な議案

- 武蔵野市教育委員会教育長の辞任の同意について

### ■主な協議事項

- 令和6年度教育委員会各課の主要事業について
- 令和6年度武蔵野市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書(令和5年度分)について
- 教科書採択に係る教育委員会の運営について

### ■主な報告事項

- 教育部業務状況報告(4～5月)について

### 今後の定例会の予定

8月5日(月)午後3時～ 11月6日(水)午前9時30分～  
 9月2日(月)午後3時～ 12月3日(火)午前10時～  
 10月2日(水)午前10時～



▲開催案内

※傍聴可能です。変更する場合がありますので、最新の情報はHPからご確認ください。

**問合せ先** 教育企画課 教育企画係 TEL(60)1894

## 社会教育委員の会議

4～6月

令和6年4月に新たに委員を委嘱しました。任期は2年(令和6年4月1日から令和8年3月31日)です。肩書は就任当時のものです。

	氏名	職名等	区分
議長	光田 剛	成蹊大学法学部 教授	学識
副議長	辻本 昭彦	法政大学生命科学部 教授	学識
	谷川 拓也	武蔵野市立第一小学校 校長	学校教育
	鈴木 斉	武蔵野市立第六中学校 校長	学校教育
	上澤 進介	株式会社まめなり 代表	社会教育
	岡本 厚子	武蔵野市民交響楽団 事務局長	社会教育
	小町 友則	NPO法人武蔵野自然塾 理事	社会教育
	齋藤 秀夫	一般社団法人武蔵野市スポーツ協会 専務理事	社会教育
	三浦 太郎	一般社団法人武蔵野青年会議所 直前理事長	社会教育
	本郷 伸一	青少年問題協議会井之頭地区委員会 委員長	家庭教育
	三原 忍	前武蔵野市立第一中学校 PTA会長	家庭教育
	木下 大生	武蔵野大学人間科学部 教授	学識

### 定例会等

- 議長、副議長の選出について
- 令和6年度生涯学習事業費補助金、子ども文化・スポーツ・体験活動団体支援事業費補助金について、令和5年度実績について
- 東京都市町村社会教育委員連絡協議会定期総会について ほか

**問合せ先** 生涯学習スポーツ課 生涯学習係 TEL(60)1902

しょうちゅうがくせい  
**小中学生のみなさんの感想や意見も**  
 お聞かせください！



より良い紙面にしていくために、皆さまのご意見やご感想をお待ちしております。もっと知りたいと思うことなど、お気軽にご連絡ください。

郵送：〒180-8777 教育企画課宛 (住所不要) 電話：0422-60-1894 メール：こちらからアクセスできます。



へんしゅういんかい しんれんさい  
 編集委員会で、新連載のタイトル「ふかぼり」に決定！



▲意見・きょういく武蔵野クイズはこちらから！